

避難確保計画の作成から避難訓練の実施まで

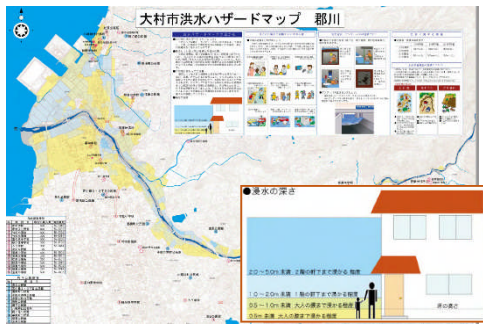
浸水想定区域

市町が発行している洪水ハザードマップから確認できます。

現在公開されているハザードマップ一覧

- ・佐世保市 (江迎川、相浦川、早岐川、宮村川)
- ・佐々町 (佐々川)
- ・西海市 (雪浦川)
- ・川棚町 (川棚川)
- ・波佐見町 (川棚川)
- ・大村市 (郡川、大上戸川、内田川)
- ・松浦市 (志佐川)
- ・長崎市 (中島川)
- ・諫早市 (本明川、半造川)

他の地域、河川については順次策定されることとなります。



洪水ハザードマップの例

土砂災害警戒区域

市町が発行している土砂災害ハザードマップから確認できます。または、長崎県電子国土総合防災 GIS で検索し、画面上方の『同意します』をクリックすると地図が表示されます。

画面右の『土砂災害区域等』にチェックを入れると地図に土砂災害警戒区域が表示されます。

<http://www.pref.nagasaki.jp/sb/gis/index.php>



土砂災害ハザードマップの例

市町地域防災計画

市町が毎年発行している防災計画です。施設の所在する市町のホームページ、または、電話などでお問い合わせください。この場合は防災の担当者に「地域防災計画に施設が載っているかどうか」お尋ねください。

防災情報の集め方・防災体制の設定

防災無線、水防団（消防団）から

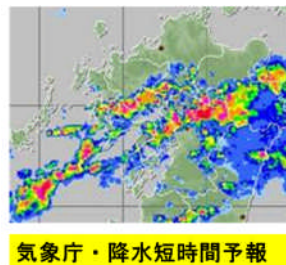
- ・防災無線の放送
- ・水防団（消防団）の放送

地デジから

- ・各チャンネルを表示中にdボタンを押して降水情報、河川水位情報など
- ・緊急速報のテロップから注意報・警報情報など

インターネットから

- ・気象庁のホームページから降水予測、注意報・警報、台風、高潮情報など『気象庁』で検索。
- ・ヤフーのメイン画面で天気タブを選んで降水予測、注意報・警報、台風、高潮情報など『ヤフー』で検索。
- ・長崎県河川砂防情報システムから県内の河川の水位、雨量など『ナックス 長崎』で検索。（長崎県の河川課、砂防課のシステム）
- ・川の防災情報から全国の河川の水位など『川の防災情報』で検索。（国土交通省のシステム）



気象庁・降水短時間予報



ナックス（インターネット）

地デジ（テレビ）

これらの情報を元に施設の避難活動を開始するタイミングを決めます。

例) 次のいずれかの場合には非常体制をとり避難を開始する。『避難準備情報・高齢者等避難開始』が発令された時。●●川の水位が●mに達した時。土砂災害警戒情報が発令された時。洪水警報が発令された時…

避難経路図を作る

ハザードマップを参考に施設から避難場所へ安全に避難できるルートを探します。実際に避難するときには危険な場所が変わるので、複数のルートをあらかじめ探します。

ルートを設定したら大雨を想定して次の写真のような危ない場所がないかよく確認します。

台風台風のとき、注意注意した方がいいこと



- 強い風強い風が吹吹いている
- ➡ 建物建物がこわこわされる



- 物物が飛飛んでくる
- ➡ 飛んできた物飛んできた物でケガケガする



- 信号機信号機が折折れる
- ➡ 落ちてきた信号機落ちてきた信号機でケガケガする

外外に出たらこんな危険危険があるから、台風台風のときは外外に出ないことが大切大切だよ。



大雨大雨のとき、注意注意した方がいい場所



- 水水につかりやすい道路道路
- ➡ 落ちて水水に流流される



歩人街で道路が水につかったとき



- フタフタのない側溝側溝
- ➡ 落ちて流流される



- 固定固定されていないフタフタ
- ➡ 落ちて水水に流流される



- 急急な坂道坂道
- ➡ 流流れてくる水水に足足をとられる



- くずれくずれそうなガケガケ
- ➡ くずれた土砂土砂にうもれる

避難確保計画避難確保計画を作成する

上で決めた避難経路図避難経路図や防災体制防災体制を避難確保計画避難確保計画に転記して、その他の情報その他の情報を入力します。

不明な点は市町によりチェックをしてもらうことができます。

避難訓練避難訓練を実施する。

作成した避難確保計画避難確保計画を使用して避難訓練避難訓練を実施します。避難訓練避難訓練で生じた課題点課題点は避難計画避難計画に反映させてよりよい物よりよい物にグレードアップグレードアップします。